

# 野地潤家教授略年譜

大正9年 愛媛県喜多郡菅田村(現大洲市菅田)に生まれる。

昭和17年 広島高等師範学校文科第1部卒業。

昭和20年 広島文理科大学文学科国語学国文学専攻卒業。

昭和21年 愛媛県立松山城北高等学校に勤務(昭和23年まで)。

昭和23年 広島高等師範学校に勤務、翌年同校教授。

昭和26年 広島大学教育学部助教授、兼広島高等師範学校教授。

昭和29年 広島大学文学部助教授に併任(昭和40年3月末まで)。

昭和32年 広島大学大学院教育学研究科の演習指導開始。

昭和36年 垣内松三賞(実践国語研究所)受賞。

昭和38年 広島大学大学院教育学研究科担当。

昭和40年 広島大学教育学部東雲分校講師に併任。

昭和41年 「近代国語教育史研究」により、教育学博士(広島大学)。

昭和42年 広島大学教育学部教授、国語科教室主任。

昭和44年 広島大学文学部講師に併任。

昭和44年 広島大学厚生委員会委員長(昭和45年6月まで)。

昭和45年 広島大学教育学部附属小学校長に併任(昭和49年3月末まで)。

昭和47年 広島大学教養部講師に併任(翌年も)。

昭和48年 広島大学統合移転・改革に関する基本計画委員会委員。

昭和49年 広島大学教育学部附属中・高等学校長に併任(昭和53年3月末まで)。

昭和51年 広島大学評議員(昭和56年9月末日まで)。学部改組のため各種委員長・座長。

昭和53年 広島大学附属学校部長(昭和55年3月末まで)。

昭和54年 全国大学国語教育学会理事長に就任(今日に至る)。

昭和55年 中国文化賞受賞。

昭和57年 広島大学教育学部長、広島大学大学院教育学研究科長。

第15期国語審議会委員。